ニュースリリース

日本政策金融公庫

2026 年 11 月 16 日
株式会社日本政策金融公庫

「ZEBRA BASE KANTO 2026 ～ローカル・ゼブラが集い、仲間とつながる場所～」を開催

～日本公庫と関東経済産業局が共催～

日本政策金融公庫（略称：日本公庫）は、12 月 14 日（月）に、関東経済産業局と共催で、「ZEBRA BASE KANTO 2026 ～ローカル・ゼブラが集い、仲間とつながる場所～」を開催します。

本イベントは、地域に根ざしながら、社会課題の解決と持続的な成長の両立を目指すローカル・ゼブラ企業への支援の輪を広げることなどを目的としています。

当日は、ローカル・ゼブラ企業や自治体、中間支援組織などの支援機関によるトークセッション等を通じて、各地域のローカル・ゼブラ企業の取組みや支援事例を紹介するほか、関東経済産業局が公表したローカル・ゼブラ企業と支援者の共通理解を深めるための対話ツール「ソーシャルビジネスの共通理解に向けたフレームワーク」の活用事例もご紹介します。

地域や社会の課題解決に取り組む方やこれから取り組む予定の方、これらの方の支援に関わっている方等のご参加をお待ちしております。

本イベントへの参加を希望される方は、以下の URL よりお申込ください（事前申込制）
URL:https://direct.jfc.go.jp/w112_SeminarApply?id=92785e2e-30bf-4404-bb9a-54ca0b331267

開催日時	2026 年 12 月 14 日（月）15：00～18：00（開場 14：30）
対象者	ローカル・ゼブラ企業 ローカル・ゼブラに関心のある企業、金融機関、自治体、産業支援機関等
会場	LiSH（TAKANAWA GATEWAY Link Scholars' Hub）/THE LINKPILLAR1 NORTH 6 階 「Studio1」ワークショップルーム 1（東京都港区高輪二丁目 21 番 1 号）
定員・参加費	50 名（事前申込制・参加費無料 ※交流会への参加 1,000 円）
プログラム	第 1 部　関東経済産業局のローカル・ゼブラ支援策の紹介 第 2 部　トークセッション 【テーマ①】事業への共感を生むには？ステークホルダーとの連携の在り方 【登壇者】一般社団法人ちいきん会　代表理事　新田 信行氏 株式会社 cicac　代表取締役 今氏 一路氏 株式会社 ForestFolks　代表取締役 桜井 隆志氏 日本政策金融公庫　創業支援部 大久保 裕子 【テーマ②】地域が育むローカル・ゼブラのエコシステム 【登壇者】株式会社 Zebras and Company 共同創業者/代表取締役　田淵 良敬氏 シビック・イノベーション拠点スナバ 運営チーム　三枝 大祐氏 株式会社あゆみの 代表取締役/ HATSU 鎌倉 運営責任者　町塚 俊介氏 第 3 部　自治体・支援機関によるピッチ（施策・サービスの紹介） 【登壇者】群馬県、長野県、株式会社ソーシャル・エックス、山梨中央銀行 第 4 部　日本政策金融公庫のソーシャルビジネス支援の紹介 ※プログラム終了後、交流会を開催（※参加費 1,000 円）



ZEBRA BASE KANTO 2026

～ローカル・ゼブラが集い、仲間とつながる場所～

地域に根ざしながら、社会課題の解決と持続的な成長の両立をめざす「ローカル・ゼブラ企業」
いま、地域の未来をつくる新しい担い手として注目が高まっています。
本イベントでは、「ローカル・ゼブラ企業」の成長に向けて、支援の輪を広げ、連携のきっかけをつくります。

第１部 関東経済産業局のローカル・ゼブラ支援策の紹介

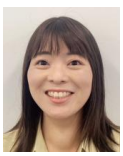
第２部 トークセッション

テーマ①「事業への共感を生むには？ ステークホルダーとの連携の在り方」


(一社)ちいきん会
代表理事
新田 信行氏


(株)cicac
代表取締役
今氏 一路氏


(株)ForestFolks
代表取締役
桜井 隆志氏


日本政策金融公庫
創業支援部
大久保 裕子

テーマ②「地域が育む ローカル・ゼブラのエコシステム」


(株)Zebras and Company
代表取締役
田淵 良敬氏


ｼﾋﾞｯｸ・ｲﾉﾍﾞｰｼｮﾝ拠点
ｽﾅﾊﾞ運営ﾁｰﾑ
三枝 大祐氏


HATSU鎌倉
運営責任者
町塚 俊介氏

第３部 自治体・支援機関によるピッチ（施策・サービスの紹介）

群馬県、長野県、(株)ソーシャル・エックス、山梨中央銀行

第４部 日本公庫のソーシャルビジネス支援の紹介

▶ プログラム終了後に、交流会（立食）を開催します！

2026
12/14 月
15:00～18:00（開場：14:30）

会　場	LiSH (TAKANAWA GATEWAY Link Scholars' Hub) THE LINKPILLAR１ NORTH 6階 「Studio1」ワークショップルーム1 (東京都港区高輪二丁目２１番１号)
定　員	50名
対　象	・ローカル・ゼブラ企業 ・ローカル・ゼブラに関心のある企業、金融機関、自治体、産業支援機関等
参加費	無料 ※交流会への参加 1,000円

▶ 参加のお申込はこちらから！
申込期限 12/10 (木)

https://direct.jfc.go.jp/w112_SeminarApply?id=92785e2e-30bf-4404-bb9a-54ca0b331267

経済産業省 関東経済産業局
日本政策金融公庫

登壇者紹介



一般社団法人ちいきん会　代表理事　新田 信行氏

一橋大学法学部卒業、第一勧業銀行（現みずほ銀行）入行。2011年みずほ銀行常務執行役員。2013年第一勧業信用組合理事長。同会長を経て、2021年退任。2016年黄綬褒章受章。開智国際大学客員教授、ちば地域事業サポートネットワーク理事長、日本ファンドレイジング協会評議員、全国レガシーギフト協会理事、全国こども食堂支援センターむすびえ理事、ちばのWA地域づくり基金顧問も務める。



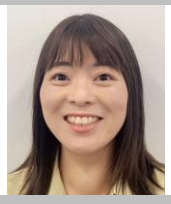
株式会社cicac　代表取締役　今氏 一路氏

テレビ朝日、サイバーエージェントを経て、2017年に株式会社cicacを渋谷で設立。2021年に群馬県桐生市へ拠点を開設し、地方部の実情に合わせたAIオンデマンド配車システム「MITT」を開発。北海道から九州まで自治体・交通事業者への導入を進め、鹿児島市では200台規模の導入、奥尻町では住民ドライバーによる公共ライドシェアの立ち上げに携わる。



株式会社ForestFolks　代表取締役　桜井 隆志氏

新潟県の南魚沼森林組合に入社し、10年以上にわたり植林から伐採まで林業の現場業務に従事。林業に関する技能講習・特別講習を修了し、各種免許を取得。現場で林業の構造的な課題を実感し、2023年5月に株式会社ForestFolksを創業。代表として森林の長期管理モデルの構築に取り組む。



日本政策金融公庫　創業支援部　ソーシャルビジネス支援グループ　グループリーダー　大久保 裕子

日本政策金融公庫に入庫後、小規模事業者や創業企業への融資業務を担当。その後、本部で「国の教育ローン」に関する企画業務に携わり、2022年から板橋支店では融資課長を務める。現在は、創業支援部ソーシャルビジネス支援グループにて、地域や社会の課題解決に取り組むソーシャルビジネス事業者への支援に関する企画業務を担当している。



株式会社Zebras and Company　共同創業者 / 代表取締役　田淵 良敬氏

Tokyo Zebras Unite 共同創設者。日商岩井株式会社（現双日株式会社）を退職後、LGT ベンチャー・フィランソロピー（リヒテンシュタイン公爵家設立インパクト投資機関）、ソーシャル・インベストメント・パートナーズ、SIIF等で国内外のインパクト投資に従事。2022-2024米国Zebras Unite理事、経済産業省 中小企業庁「ローカル・ゼブラ推進政策」研究委員・伴走支援委員、金融庁インパクトコンソーシアム地域・実践分科会メンバー等。



シビック・イノベーション拠点スナバ　運営チーム　三枝 大祐氏

2017年に塩尻市へIターン移住。市職員としてシビック・イノベーション拠点「スナバ」を立ち上げ、地域の社会起業家・社会的企業の創出に取り組む。現在は個人事業主としてスナバ運営や長野県女性起業家支援事業の統括PMを担うほか、地域資源を活かす株式会社たのめ企画を共同創業。三重県尾鷲市等でも事業づくりに伴走。



株式会社あゆみの　代表取締役 / HATSU鎌倉　運営責任者　町塚 俊介氏

慶應義塾大学、リクルートを経て2015年に起業。西伊豆で地域課題解決型の福祉事業も営む。神奈川県の起業支援拠点「HATSU鎌倉」を2019年から運営し、静岡市の地域活性化起業人も務める。令和8年度ローカルゼブラのスタディツアーで全国10地域に選ばれ、ゼブラ企業へ出資するコミュニティファンドを構想中。

主催　**関東経済産業局、日本政策金融公庫**

【関連資料】

「ソーシャルビジネスの共通理解に向けたフレームワーク」
～社会課題解決に向けたローカル・ゼブラ企業の成長支援～

https://www.kanto.meti.go.jp/press/socialbusi_framework_press.html

【お問い合わせ】

日本政策金融公庫　創業支援部　ソーシャルビジネス支援グループ（担当：渡邊、佐賀）
TEL：03-3270-1495　住所：東京都千代田区大手町1-9-4 大手町フィナンシャルシティノースタワー

